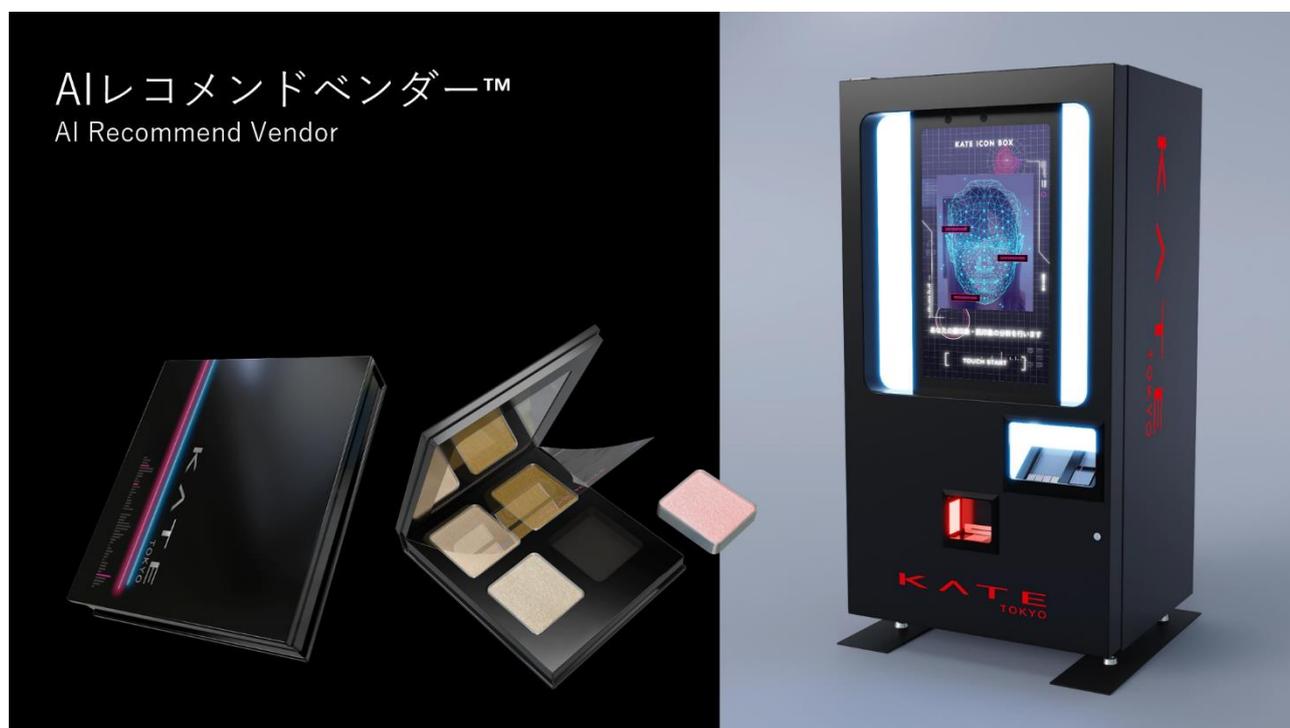


凸版印刷、AI 顔印象分析によるセルフカウンセリング提供を実現した什器
「AI レcommendベンダー™」を開発・提供開始
AI でパーソナライズされた複数の化粧品を、自販機のように非接触で提供できる什器
「AI レcommendベンダー™」を開発、運用開始

凸版印刷株式会社(本社:東京都文京区、代表取締役社長:磨 秀晴、以下 凸版印刷)は、AIで一人ひとりの顔を瞬時に分析し、分析結果に合わせてパーソナライズされた複数の商品を組み合わせ、その場で自販機のように提供できる什器「AIレcommendベンダー™」を開発し、2022年1月から本格運用を開始しました。

「AIレcommendベンダー™」は、顔の印象分析をもとに、利用者に最適化された複数の商品を組み合わせることができるうえ、名入れ機能も実装されています。これにより、パーソナライズされた世界で1つだけのオリジナルパレットを非接触で提供することができます。



AIレcommendベンダー™ (画像は KATE iCON BOX の展開イメージ)

■ 「AIレcommendベンダー™」の特長

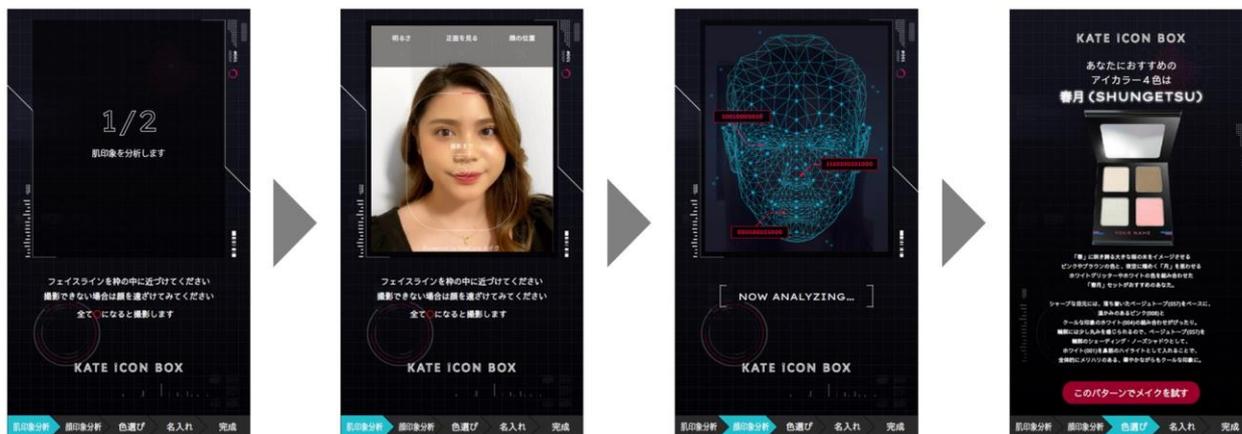
- ・利用者それぞれに合った商品の提案から提供まで非接触で可能

現在、コロナ禍の影響により、非接触の販売形態が社会から求められています。利用者一人ひとりにあった商品を非接触で提供することが可能となります。

- ・一度の注文で一人ひとりの利用者にあわせた組み合わせ提供が可能

今までの自販機は、一度の注文につき一商品の販売でしたが、本製品はゼロベースからの機構を開発することで、一度の注文につき複数個の商品を同時に組み合わせ提供することが可能になりました。

AI技術による顔分析～おすすめ商品のレコメンド



カメラで顔をスキャン

・オリジナルパッケージへの名入れ機能搭載

本製品専用のオリジナルパッケージへの名入れ機能を搭載することで、利用者は世界に一つしかないパーソナライズ商品の提供を受けることができ、新しい顧客体験に繋がります。

現在本製品は、株式会社カネボウ化粧品(本社:東京都中央区、代表取締役社長:村上 由泰、以下カネボウ化粧品)の化粧品ブランド「KATE」の「KATE iCON BOX」に採用されています(※1)。

「KATE iCON BOX」では、分析結果に合わせて、26色の単色アイシャドウから4色を提案・カスタマイズすることができ、約35万通りの色の塗り方の組み合わせから、オリジナルのアイシャドウパレットを提供することができます。

また、「KATE iCON BOX」専用オリジナルデザインされたパッケージの中のアイシャドウ保護シートには、名入れをすることができ、アルファベット・ひらがな・カタカナから12文字までの名入れができます。さらに、この分析結果と、提案されたオリジナルパレットの画像は、スマートフォンに保存して持ち帰ったり、SNSなどにシェアしたりすることができます。

■ 開発の背景

コロナ禍を経て、ECの急拡大など消費者の購買行動が大きく変化するなか、小売業においてもAIやIoTなどのデータとデジタル技術を活用した、新しい顧客体験の提供が注目されています。これを受けて凸版印刷は、顧客とのあらゆる接点を意識し、顧客体験価値の向上に注力しています。

化粧品業界においては、AIを活用したセルフ型の顔分析ツールが登場し、採用されていますが、それらの分析結果が購入にうまく結び付いていないという課題がありました。

このような背景から、凸版印刷はAI技術を使って顔印象分析から商品提供までを一気通貫できる什器を開発。これにより、新たな顧客体験価値を創出し、商品の検討から提供までをワンストップで行えるソリューションを実現しました。

■ 価格

～900万円

※開発費除く。仕様によって価格変動あり。

■ 今後の目標

今後は、化粧品業界に向けて本製品を拡販し、より広いエリアで新たな顧客体験が可能となるように展開、2025年までに全国で100台の設置を目指します。

※1 設置店舗はKATE公式ブランドサイトに掲載されています。

KATE公式ブランドサイト: <https://www.nomorerules.net/>

* 本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は各社の商標または登録商標です。

* 本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

以 上